

電気冷蔵庫

腹八分目が、快適です。



詰め込まず、開閉を減らして。

省エネ レッスン

熱い物はさまでから保存しましょう。

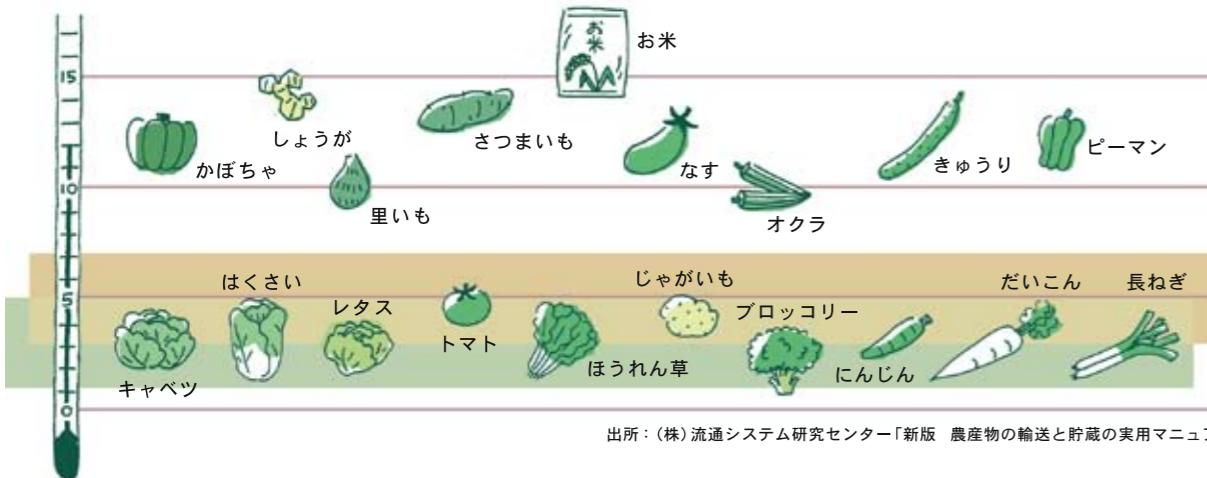


冷蔵庫の中を整理しましょう。
ずっと前に食べ残した食品が、冷蔵庫の奥で眠っていませんか？
「とりあえず保存」は、結局食べずに捨てられることが多いようです。
また、常温で保存できるものを冷蔵庫に入れていませんか？
缶詰、びん詰や調味料は、未開封なら冷蔵庫に入れないので！

冷蔵庫に
入れるもの？

野菜保存の適温

■ 冷蔵室の温度は約1~5°C ■ 野菜室の温度は約3~7°Cが一般的です。



ガス給湯器

時には冷たくすることが、優しさです。

目的に合わせて設定温度をチェンジ。

省エネ レッスン

洗いものは、ため洗いをしましょう。



お湯を流しっぱなしでの洗いものは、エネルギーのムダ。洗う前に水につけておいたり、ヘラやボロ布で汚れを拭き取っておくと、使うお湯の量が少なくてすみます。

食器を洗うときは低温に設定。

年間でガス 8.80 m³ の省エネ 約 1,210 円の節約

■ 原油換算 10.21L ■ CO₂削減量 20.0kg

65Lの水道水(水温20°C)を使い、湯沸し器の設定温度を40°Cから38°Cにし、2回/日手洗いした場合。
(使用期間：冷房期間を除く253日)

約80kcal
節約できます。



1ℓのお湯を
沸かす時は

給湯器はエネルギー効率の高い機器です。
お湯を沸かす時は、水からではなく、
給湯器のお湯を沸かすようにしましょう。

20°C→100°Cに
沸かした場合

給湯器も省エネタイプに！

空気の熱でお湯が沸く エコキュート

抜群のコストパフォーマンスを実現
エコキュートはCO₂冷媒ヒートポンプ給湯機の愛称。大気中の熱を取り込んでお湯を沸かす、熱効率の高い省エネルギー機器です。かつ夜間の割安な電気を利用することで、経済性と環境性の両立を図っています。

発電と給湯・暖房を行う エコヴィル

ガスで発電し、排熱でお湯をつくる
ガスを燃料として電気をつくり、その時の排熱でお湯をつくるって給湯や暖房を行う機器がエコヴィル。ひとつのエネルギーで電気とお湯を同時につくりだし、エネルギー消費量を抑える家庭用コージェネレーションシステムです。

潜熱回収型給湯器 エコジョーズ

従来型に比べ効率が15%アップ
ガスでお湯をつくる時の排気中に捨てられる排熱ロスを抑えたのが潜熱回収型給湯器。給湯時の熱効率を従来型給湯器の約80%から約95%までアップしました。使用するガス量は従来より約13%少なくてすみます。